組合ニュース

第１５１３７号
２０１７年１月１０日(火)
新日鐵住金和歌山労働組合
組　織　教　宣　部

WAKAYAMA WORKERS' UNION

代表内線番号　和歌山地区(本部) (54)-3590　堺地区 652990　海南地区 (54)-5555
組 合 Ｈ Ｐ　http://nssmwu.jp/

第６回中央委員会報告

【日時】12 月 28 日（水）8 時 30 分～10 時 00 分
【出欠】出席 84 名、欠席 9 名、出席率 90.3%
【議長】平野氏

１．報告事項

（１）上部団体会議報告
・第 5 回中央執行委員会報告
・中央労使協議報告

（２）経営委員会（箇所）
・2017 年 1 月度生産計画について
・2016 年度 4/四期設備・生産計画について

（３）労使協議会（箇所）
①2016 年度 4/四期合理化案件について
（組　合）
組合としては、本会社施策である業務効率化を図ることについては理解するものの、要人員に関わる案件であることから、慎重に対応すべきであると考える。したがって、試行期間において当該支部と十分に連携を取り合い、雇用の確保はもとより、職場の意見・要望を吸い上げ、当該職場で従事する組合員の作業負荷や作業自体の適正化が図られるものか見極めたうえで、後日あらためて話し合いの場をもつこととしたい。

②2016 年度 4/四期要人員計画について
（会　社）
2016 年度 4／四期における当所の生産概況については、先に開催した経営委員会でご説明した通り、上工程については所要見合いの生産となる一方、下工程に関しては、形鋼はフル生産、薄板は前期同レベルの生産となり、鋼管についてはエネルギー関連の需要がやや回復基調にある中、最大限の数量確保を行って、前期と比べ増産する見通しである。
2016 年度 4／四期における要人員計画については、2015 年 7 月・12 月、2016 年 7 月に配属した新人の実働化に伴い、多くの所属で欠員が解消される見込みである。各所属に若年層が増えている中で、技能伝承の更なる促進を図り、安定操業・安定生産に資することとしたい。

（組　合）
まず、炉材技術室における要員改訂については、炉材整備体質の強化を図るものであり、機能強化の面から理解するところである。
次に、継手試験サービス室の要員改訂については、9 月 29 日の経営委員会・労使協議会で確認した内容に基づくものとして受け止める。
また、鋼管部の要員改訂については、生産変動に伴い、殆どの精整ラインにおいてシフトアップを行うものであり、適切な配置であると認識していることから、特段問題ないものと判断する。
さらに、ＶＳＢの応援関係については、2／四期からの継続であり、これまでと同様に応援者への適切な配慮を求め、今回の要人員計画については、会社提案内容をもって了解することとする。
最後に、組合としては、多くの新人が実働化されることに伴い、要人員バランスの適正化が図られつつあると認識しているが、新人に対する安全面への配慮や職場への影響に対する適切な対応を要請しておく。

（４）政策実現対策委員会報告
・「吉本かんよう」氏推薦はがきの取組み要請について

（５）「年末助け合いカンパ」の取組み結果について

支部名	カンパ額
総　務	123,400
工 程 技 術	119,500
鋼 管 技 術	148,000
コ ー ク ス	78,500
製 銑 原 料	54,067
製　銑	90,255
製　鋼	201,500
ス テ ン レ ス	81,500
鋼　片	77,500
薄　板	80,000
中 径 製 管	91,286
中 径 製 品	192,710
小 径 製 管	121,500

支部名	カンパ額
小 径 製 品	165,000
冷 間 製 管	114,000
設 備 管 理	164,026
製 銑 保 全	60,000
製 鋼 保 全	49,000
圧 延 保 全	87,300
海 南 保 全	67,010
動　力	68,991
大　形	90,000
設 備 総 務	85,760
所 幹 部	10,000
生活協同組合	18,000
組合書記局	33,000
合　計	2,471,805

皆様のご協力ありがとうございました！

（６）「書き損じハガキの回収活動」の取組みについて
取組み期間：2016 年 12/29（木）～
2017 年 1/27（金）
対　象　者：組合員とその家族

（７）2017 年度組合学校開催要領について
日時：2/11（土）9 時 00 分～12 時 30 分
場所：社員倶楽部多目的ホール
対象者：執行部 7 人、機関役員 93 人、青年女性部委員 68 人　計 168 人

（８）組合ホームページの更新について
ＵＲＬ：http://nssmwu.jp/（ホームページの更新によるＵＲＬの変更はなし）
（９）新日鐵住金労連役員研修会開催について
日　時：1/28（土）9 時 00 分～17 時 15 分
場　所：社員倶楽部多目的ホール
対象者：機関役員（支部長・中央委員）
（10）１月度日程について

２．審議事項
（１）組合規程の一部改正に関する件(案)
・会計文書閲覧規則（内容の一部修正）

第３条　会計文書の閲覧をしようとする者は、~~適宜な~~組合が発行する所定の用紙に~~支部名、氏名、年齢、閲覧文書名および閲覧事由を~~記入、捺印の上、~~社員証明書または組合員である身分証明書を添えて、~~当該支部長を通じて組合長に閲覧請求をしなければならない。但し、会計文書閲覧の手続きをする場合は、1 枚の用紙につき 1 項目までとする。~~この場合、組合長は、やむを得ない事情のあるときを除いては、この請求を拒否することができない。~~

（閲覧の諾否）
第４条　会計文書の閲覧請求があった場合、執行委員会にて協議し、支部長会議での確認を経て閲覧を承認する。
但し、協議の結果、個人情報に関わる等やむを得ない事情があるときはこの請求を拒否することができる。

（閲覧場所）
第５条　会計文書の閲覧は、総務部長の指示する場所において、総務部立会のもとに行わなければならない。

（閲覧時間）
第６条　会計文書閲覧の時間は、原則として~~就業時間中（午前 9 時10分から~~午前 8 時 30 分から午後 5 時まで~~）~~とする。
②　事前に総務部長の了承を得たときは、午後 6 時までとする。
〜
（中略）
〜

（実　施）
第11条　この規則は、~~2014年11月 1 日~~2016年 12 月 28 日から実施する。

報告事項、10 件異議なく承認
審議事項、１件満場一致で可決決定

推薦議員団並びに和歌山労組顧問から年末の挨拶を受ける


岸本衆議院議員


浦口県議会議員


長坂県議会議員


寒川市議会議員


高橋顧問

年末助け合いカンパへのご協力、誠にありがとうございました！


中島所長からカンパをいただく
中井青女部長

労働組合が、年末恒例の行事として青年女性部と共同で取組んでいる「年末助け合いカンパ」は、不幸にもこの一年間にご逝去された組合員のご遺族および公傷または私傷病により、長期にわたり療養生活を強いられている組合員に対し、激励の意を込めて少しでも明るく新年を迎えていただきたく、皆様にご協力をお願いしてきました。

本カンパには、各支部のみならず中島所長、元松副所長をはじめ職制の皆様にもご協力いただきました。



元松副所長からカンパをいただく
井上専門部長

皆様からいただいたカンパは、上記の他に、基幹労連「ふれ愛カンパ」、新日鐵住金労連「きずな基金」、東日本大震災で被災された方の復興支援「釜石支援カンパ」に対しても協力してまいります。

ご協力いただき、誠にありがとうございました。

「ＮＳＧＲ統一安全ビラ」配布を実施



労働組合では、１２月１２日(月)５時４５分から和歌山製鐵所内において、各支部の機関役員並びに青年女性部委員による『NSGR統一安全ビラ』配布を実施しました。

早朝にも関わらずビラ配布に参加された皆様は寒さを吹き飛ばすような元気な声で「ご安全に！」と挨拶され、ビラを受け取った方も元気な声で挨拶を返されていました。

ご協力いただいた各支部の皆様、ありがとうございました！

「安全餅つき」を開催


池田組合長

去る１２月１６日(金)８時４０分から組合会館前において、年末・年始安全強化活動の一環として、「安全餅つき」を開催しました。

まずは、早朝より、執行部・支部長並びに青年女性部の皆様が中心となり、「雑煮」や「ぜんざい」に使用する振る舞い用の餅をつきました。

開会の冒頭、池田組合長から「我々の願いは、この年末年始を安全と健康で乗り切るということです。そのことをしっかり願っていただき、怪我をしないよう、確実なＫＹを行って実施して下さい」との挨拶が述べられました。

その後、各支部並びに和歌山製鐵所で働く多くの仲間がぞくぞくと組合会館に集まり、声を掛け合いながら元気よく餅をつきあげました。若手の方もたくさん参加され、力強い杵の振りおろしに、餅つき場は大変盛り上がりを見せました。昼休み時間帯には、中島所長をはじめ所幹部の皆様にもご参加いただき「来年こそは必ず年間無災害を達成するぞ」という想いを込めて、労使一体で力を合わせ、見事な餅をつきあげました。


餅をつかれる中島所長

また、つきたての柔らかい餅が入った「雑煮」や「ぜんざい」は昨年と同じく大人気で、昼休み時間帯の振る舞い場は長蛇の列となりました。毎年この振る舞いを楽しみにしているという声を、多くの参加者から聞くこともできました。

最後に、今回ご協力いただいた多くの皆様に感謝を申し上げるとともに、来年こそ年間完全無災害の達成を目指し、共に頑張りましょう。

『Ｕ・遊シアター』を開催



去る１２月２３日(金・祝日)１０時００分から組合会館大会議室において、余暇対策の一環である冬休み企画『Ｕ・遊シアター』を開催しました。

本活動はお子様に人気の作品を中心に上映しており、今回は『ファインディング・ドリー』を上映しました。

当日は、組合員のご家族・お子様を含め、前回の夏休み企画に引き続き１６０人を超える参加者に来館いただき、参加された皆様は、最後まで本作品を楽しまれた様子でした。

上映終了後にはお子様全員にお菓子をプレゼントし、受け取ったお子様からは、大きな声で「ありがとう！」と元気なお礼があり、満足そうに帰られました。

今後も労働組合では、組合員の余暇対策やご家族共々楽しんでいただけるイベントを継続的に計画していきます。次回の『Ｕ・遊シアター』は春休み期間中を予定していますので、是非ご家族でご参加下さい。



基幹労連和歌山県本部・ＮＳＧＲ和歌山ブロック共催『新春旗開き』に出席

去る１月４日(水)１８時００分から社員倶楽部２階の多目的ホールにおいて、基幹労連和歌山県本


池田委員長

部とＮＳＧＲ(新日鐵住金グループ労働組合総連合会)和歌山ブロックの合同主催による「２０１７年新春旗開き」が開催されました。

今回の新春旗開きには、基幹労連和歌山県本部･ＮＳＧＲ和歌山ブロックに加盟する構成組合労使およびご来賓の皆様を含め、総勢１４９人が出席しました。

開会の冒頭、当労組の組合長である池田委員長から「労使一丸となって安全と健康を最優先として愚直に取組みを進めて参ります」と、参加された皆様への日頃のお礼も含めた挨拶を述べられました。続いて、ご来賓としてお越しいただいた和歌山製鐵所の中島所長、連合和歌山の小林会長、県本部推薦議員団から岸本衆議院議員、寒川和歌山市議会議員ならびに浦口・長坂和歌山県議会議員、また、次期衆議院議員選挙和歌山県第２区に立候補を予定している坂田隆徳さん、そして、事業団体を代表して全労済和歌山県本部の髙橋本部長から、それぞれの立場でお祝いの言葉を述べられました。

続いて、中野県本部副委員長（湊組労組組合長）のご発声により乾杯を執り行い、歓談の途中には年男（酉年）スピーチのコーナーがあり、最後は杉谷県本部副委員長（日鉄住金ビジネスサービス組合長）のご発声により、今年一年に期待を込めた力強いガンバロウ三唱で「２０１７年新春旗開き」は締め括られました。

当労組は、今後も基幹労連和歌山県本部・ＮＳＧＲ和歌山ブロック加盟組織として、様々な活動に対し積極的に参加してまいります。



安全と健康を願い『年始安全祈願祭』を実施

去る１月５日（木）１０時００分から和歌山市湊にある「湊神社」において、年末・年始安全強化活動の一環として、『年始安全祈願祭』を実施しました。

今年も、執行部・支部長並びに青年女性部長を含む総勢３２人が参加し、和歌山製鐵所で共に働く皆様の安全と健康を祈願しました。

２０１６年の和歌山製鐵所における安全成績は、不休災害９件という結果であり、年間完全無災害の達成には至りませんでした。

今年こそ年間完全無災害の達成に向け、２０１７年の労働組合年間安全スローガン『**安全に抜け道・近道・妥協なし！ チェックとフォローで無災害！**』のもと、執行部と支部機関役員の結束を更に強化し、安全と健康を最重要課題とした取組みを引き続き展開して参りますので、ご支援とご協力をよろしくお願いします。



新日鐵住金労連役員研修会開催のお知らせ

１月２８日（土）９時００分から社員倶楽部多目的ホールにおいて、新日鐵住金労連主催の「単組役員研修会」を開催します。

この研修は組合役員の育成・レベルアップに向け、役員一人ひとりの知識・資質向上に資することを目的に実施します。中央委員全員の参加を要請します。

１．日　時　2017 年 1 月 28 日(土)9:00～17:15
２．場　所　社員倶楽部　多目的ホール
３．対象者　支部長・中央委員　計９３人
４．その他　研修会終了後、懇親会を開催。
（１）時間　18:00～20:00
（２）場所　ダイワロイネットホテル和歌山
3 階レストラン サンクシェール
（３）当日勤務の方は年休対応での出席をお願いします